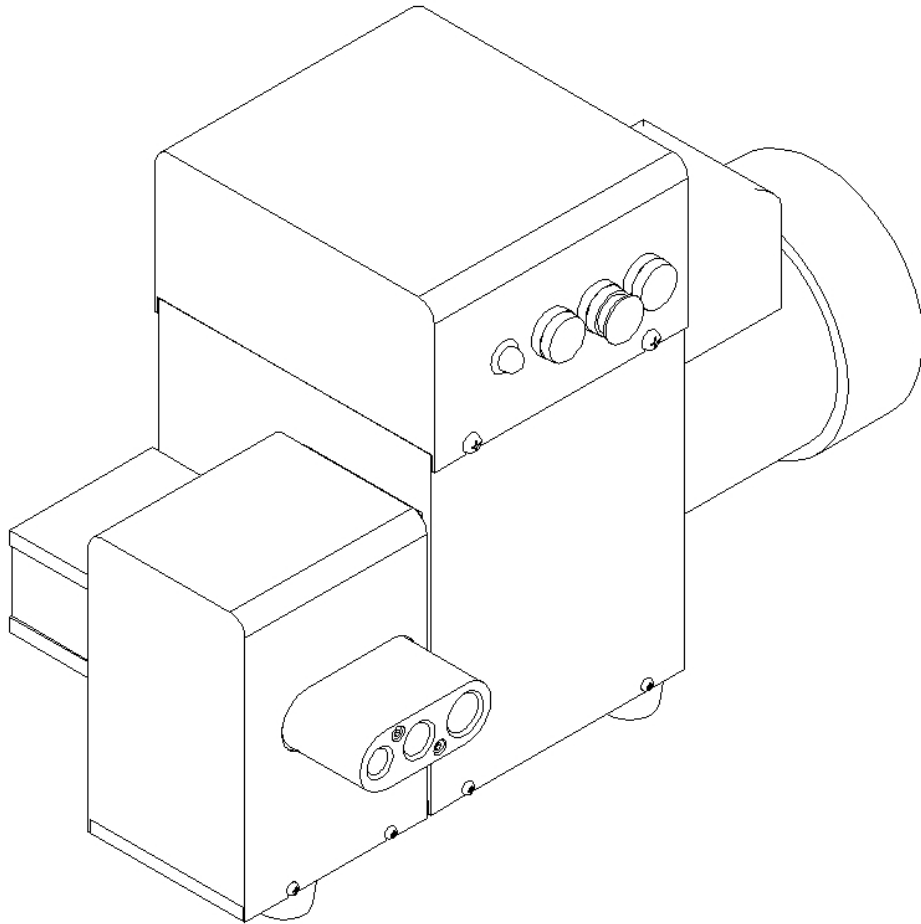


廃棄電線皮むき機

NC-VVF263

取扱説明書

(20220114)



油圧式作業工具総合メーカー

株式会社 西田製作所

このたびは当社製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品の取扱方法や注意事項などが記載されています。ご使用の際は、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくご使用されますようお願いいたします。またお読みになった後は、使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

ご使用の注意事項は「**△警告**」と「**△注意**」に区分していますが「**△警告**」は誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意、「**△注意**」は誤った取扱いをしたときに使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意として記載しています。なお「**△注意**」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

目次

仕様	2
各部の名称	3
操作部の説明	3
使用方法	4
使用上の注意	6
保守・点検	6
アフターサービス	7

仕様

1. 仕様

製品名	廃棄電線皮むき機		
ローラ 適応電線	VVF (VA)線	600V ビニル絶縁ビニルシース平形ケーブル (外側被覆付2芯、3芯)	φ1.6、φ2.0、φ2.6
型式番号	NC-VVF263-100		NC-VVF263-200
処理能力	無負荷時平均 13.2 m/min φ2.6×3芯の時 9.24 m/min (※皮むきする電線の状態で変動する 事があります)		無負荷時平均 21.5 m/min φ2.6×3芯の時 15.05 m/min (※皮むきする電線の状態で変動する 事があります)
寸法	高さ 294 mm×長さ 555 mm×幅 269 mm		高さ 294 mm×長さ 507 mm×幅 269 mm
製品質量	約 38kg		約 38kg
供給電源	AC100V 50/60Hz		AC200V 50/60Hz
モータ	単相モータ 750W		三相モータ 750W

「△注意」

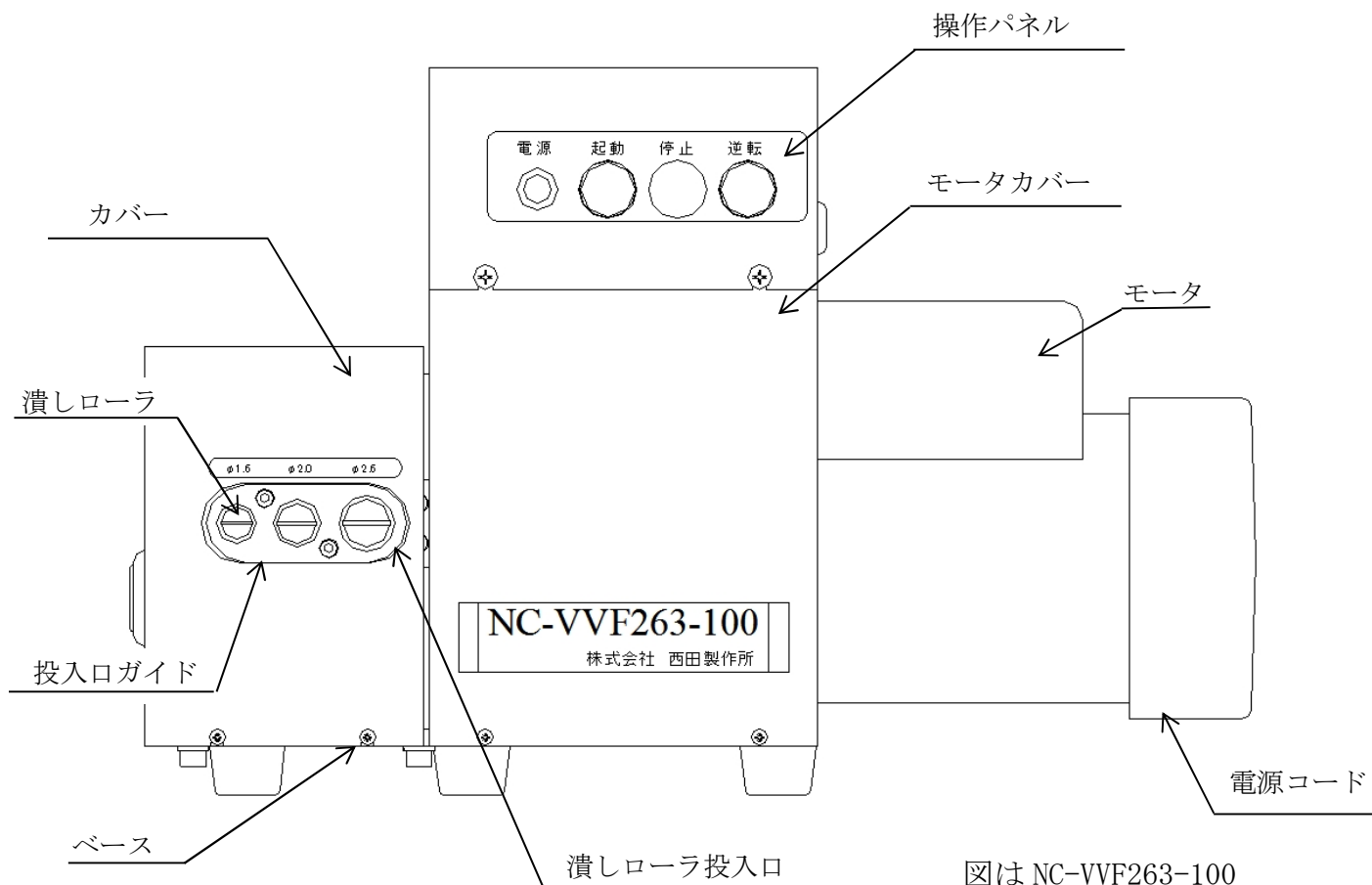
φ1.6、φ2.0、φ2.6のサイズをローラにて潰すことにより、被覆と銅線を分離させることができます。CVT、IV、CV、VVR (SV) 等の電線は、被覆剥きは行なえませんが、ご注意ください。

被覆剥きを行なった銅線部分に被覆線のカスが付着することがあります。また、3芯の場合中央の銅線が被覆に覆われた状態が出てくる場合があります。このような場合、手で簡単に被覆を取ることができますが、補助的な作業が必要になることをご了承ください。

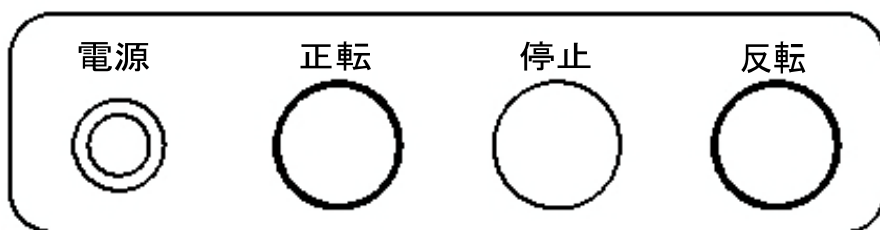
NC-VVF263-200 (AC200V 三相仕様) の電源プラグについて、当社工場出荷の際は、電源プラグが付属されておりません。電源コードは素線のまま出荷されていますので、お客様におかれまして、資格を有した電気工事業者に接続のご依頼をお願いします。

連続作業を行なった場合、モータや潰しローラが高温になる場合があります。その場合は、風通しの良いところに皮むき機を置き、温度が下がってから作業を再開してください。

各部の名称



操作部の説明



上記図内左から

- 電源ランプ (L 1) 電源を供給した時、点灯 [常時点灯]
- 正転押ボタンスイッチ (PB 1) モータの起動スイッチ
- 停止押ボタンスイッチ (PB 2) モータの停止スイッチ (非常停止スイッチと兼用)
- 反転押ボタンスイッチ (PB 3) モータの反転スイッチ (押し続けている間反転)

使用方法

1. 本機を堅牢なテーブル、架台に設置してください。電線投入口の前方および排出口の後方に皮むきする電線長さ分のスペースを確保してください。また排出口の後方に障害物がないか確認してください。

「**△注意**」スペースが少ない、あるいは後方に傷害物があると排出された電線が機械本体を押し出すような状態となり、テーブルから落ちたり思わぬ方向に移動したりするおそれがありますので充分注意してください。

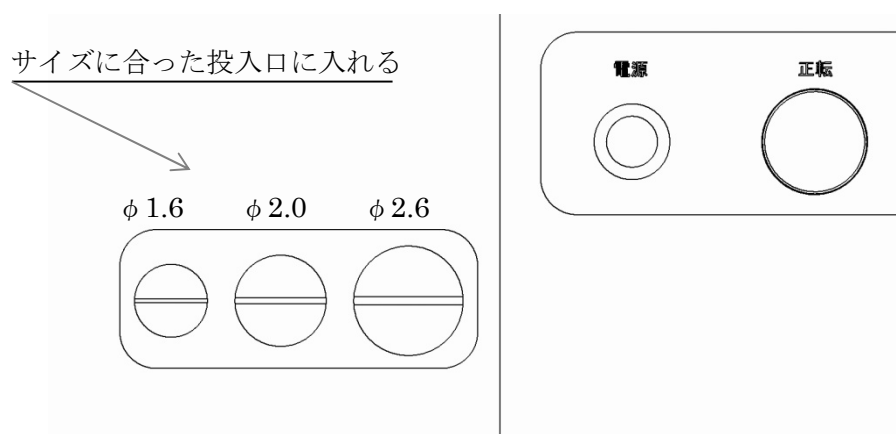
2. 電源を接続してください（AC100V 50/60Hz）。操作部の電源ランプが点灯しているのを確認してください。

「**△警告**」 1) 濡れた手で電源プラグに触れないでください。
2) 雨の中や濡れた所で使用しないでください。
3) 必ず電源プラグのアースジャックでアースをしてください。

3. 正転ボタンを押し、モータが動作するのを確認してください。

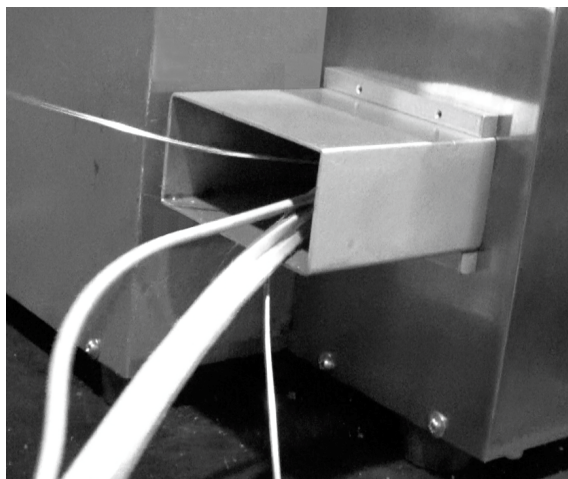
「**△注意**」延長コードをご使用される場合、供給電圧が不安定となりチャタリングを起こすことがあります。動作が安定しないときは、直接コンセントから電源を供給して下さい。

4. サイズに合った投入口へ電線を投入して下さい。



「**△注意**」単芯、2芯、3芯では区別しておりません。銅線の外径で区別していません。同時に2ヶ所以上に電線を投入しないでください。負荷が大きくなりローラが止まる場合があります。

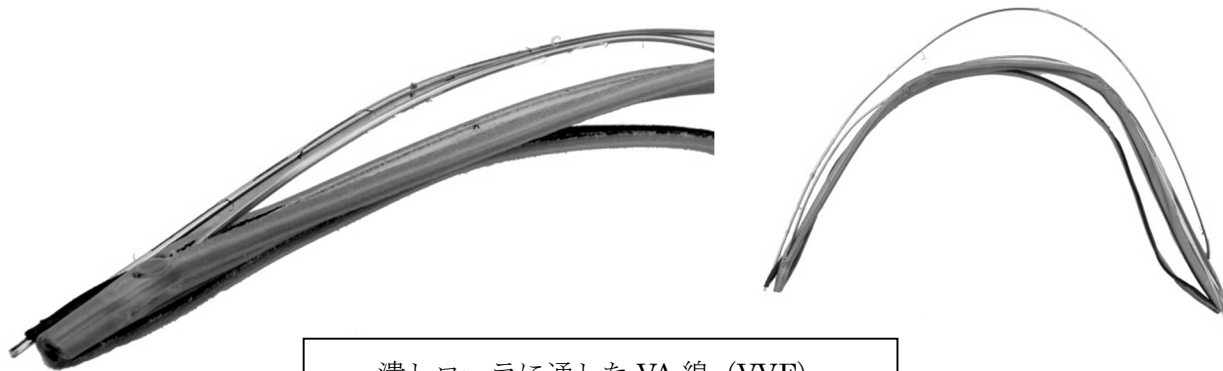
5. 排出口から電線が出てきます。銅線と被覆に簡単に分けることができます。



「△注意」 3 芯の場合は、中央の線が被覆の中に入った状態で出てくる場合がありますが、手でその部分を簡単に取り除き銅線を取り出すことができます。電線が出てきた直後は銅線部分が熱を持っていますのでご注意ください。（分別された電線进行处理する際は、軍手などつけて作業されることをお勧めします）

「△警告」電線の投入口には絶対に手・指などを入れないでください。またネクタイ、マフラー、軍手など巻き込まれやすいものを着用して作業を行なわないでください。万一巻き込まれた場合に、死亡あるいは重傷を負うおそれがあります。

「△注意」連続して作業を行なわれる場合は、排出口の電線を取り除きながら作業を行なってください。被覆部分がローラに巻付きつまりの原因となります。（被覆が詰まった状態で使用されると、ローラの負荷が強くなり、電磁開閉器のサーマルリレーが働き、モータが停止することがあります。サーマルリレーはしばらく時間が経つと自動的に復帰します。）



使用上の注意

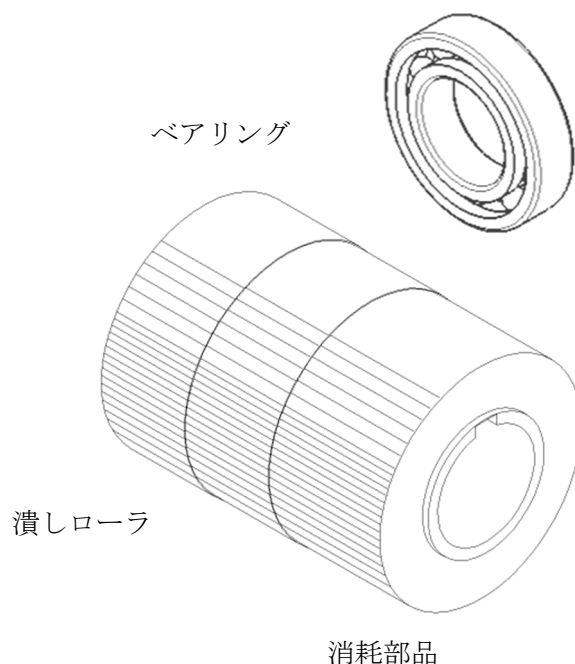
1. 適応電線ならびに適応電線に準じた電線以外の皮むきはできません。
2. 端末に圧着端子、コネクタ等のついた電線の皮むきを行なわないでください。本機を破損する恐れがあります。圧着端子・コネクタのついた部分は切断のうえご使用ください。
3. モルタルなどの付着した電線の皮むきはできません。（油やセメントがついた電線も同様です）
4. 本機の投入する VVF（VA）線の長さは、取り回しを考慮すると 3 m 以下の長さが適当です。
5. 曲がった電線は、できるだけ直線になるよう矯正したうえで皮むきを行なってください。矯正できないような曲がった箇所はケーブルカッタなどで切断してからご使用ください。
6. モータの回転中は絶対に安全カバー内に手・指を入れないでください。
7. 停止スイッチを押してもモータは慣性でしばらく回転していますので、停止スイッチを押してもすぐにローラに触れたりすることは絶対にしないでください。
9. 冬期、電線被覆の樹脂が硬くなり皮むきが円滑にできない場合があります。電線が進まない場合は、できるだけ室内の暖かいところで電線を暖めてから作業を行なってください。

保守・点検

1. 本機のご使用前およびご使用後には必ず各部の点検を行なってください。
2. ご使用後は必ず本体の汚れを落とし、防錆油などをウエスにしみこませ本体の表面をふいてから保管してください。保管する時はナイロンシートなどを用いて防塵に努めてください。
3. ローラ部については油を塗布しないでください。電線が滑り被覆が剥けなくなることがあります。また、ローラ部に電線樹脂が付着することがありますので 1 ヶ月に 1 回ぐらいは清掃して取り除いて下さい。
4. 保管の際は以下のような場所に保管しないように注意してください。
 - 1) 直接日光が当たる所、雨や雪のかかる所。
 - 2) 高温・多湿・粉塵の多い所。
 - 3) 倒れたり、落下したりするような所。
 - 4) お子様の手の届く所。

アフターサービス

1. 保証期間はご購入日より3年です。ただし消耗部品（潰しローラ、ベアリング）については保証外です。
2. リサイクル業を専門にされている業者様は使用頻度により、保証期間内でも別途修理費をご請求させて頂く場合がございます。（修理担当者に御確認ください）
3. 故障、修理、部品のお求めその他のお問い合わせはご購入頂いた販売店もしくは当社営業部までご連絡ください。なお、誤った使い方や弊社の責任範囲外の故障につきましては、保証対象外となり実費請求する場合がありますので御了承ください。



油圧式作業工具総合メーカー

株式会社 **西田製作所**

〒612-8247 京都市伏見区横大路下三栖南郷 21番地

TEL 075-611-1136 FAX 075-611-4167

<http://www.nishida-mfg.co.jp>

E-mail yuatsu@nishida-mfg.co.jp

2022.01